

様式第1号（第6条関係）

令和〇年〇月〇〇日

津島市長 様

申請書類を窓口に提出する日付

※金額以外の訂正は、訂正箇所
に二重線を引き、申請者の印鑑と
同じ印鑑で訂正印を押してくだ
さい。修正液や砂消ゴム等は使
用しないでください。

※黒ボールペンで記入してくだ
さい。消すことができるインク
のペンで記入はしないでくださ
い。

住 所	津島市〇〇町〇番地
フリガナ	ツシマ タロウ
氏 名 (自署)	津島 太郎 ⑩
生年月日	大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日
電話番号	(0567) 〇〇-〇〇〇〇

シャチハタ不可

津島市高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金交付申請書兼実績報告書

津島市高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金交付要綱第6条の規定
に基づき、下記のとおり申請します。

安全運転支援装置販売・設置証明書の装置名称を記入
記

安全運転支援装置の名称	踏み間違い加速抑制装置	
自動車登録番号 (ナンバープレートの番号)	名古屋500な1234	
安全運転支援装置 <small>※該当する装置にレ点を付してください。</small>	A	<input checked="" type="checkbox"/> 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置 (上限額 32,000 円)
	B	<input type="checkbox"/> ペダル踏み間違い急発進抑制装置 (上限額 16,000 円)
補助対象経費 (購入設置に係る費用)	金	48,000 円
補助金交付申請額*	金	32,000 円

※ 補助対象経費×4/5 と上限額を比較して少ない額 (1,000 円未満切り捨て)

ここは記入せずにお持ちいただき、市担当職員
から金額を確認後、記入可能です。

必要書類

※申請書と同時提出
してください。

- (1) 自動車検査証の写し
- (2) 運転免許証の写し
- (3) 安全運転支援装置の購入及び設置代金の支払手続きが完了したことを確認できる領収書の写し等
- (4) 安全運転支援装置販売・設置証明書 (様式第2号)
- (5) 請求書 (様式第4号)
- (6) その他市長が必要と認める書類

※申請時は印鑑、通帳 (請求書確認用) をお持ちください。

【裏】
誓約書

誓約事項（□にレ点を付してください）

次の事項を確認し、遵守することを誓約します。

<input checked="" type="checkbox"/>	過去にこの補助金の交付を受けていないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	自動車税及び市税の滞納がないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は同条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有する者でないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	安全運転支援装置を設置する自動車を個人の用途に供すること。
<input checked="" type="checkbox"/>	転売を目的として安全運転支援装置を設置しないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	安全運転支援装置設置後1年以上その装置を使用すること。
<input checked="" type="checkbox"/>	安全運転支援装置の機能と適切な使用方法について、安全運転支援装置取扱事業者から説明を受けたこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	安全運転支援装置設置後に発生した事故や車両の故障等について、市及び愛知県が一切の責任を負わないことについて了承すること
<input checked="" type="checkbox"/>	他市町村の同種の補助金の交付を受けていないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	設置した安全運転支援装置は、あくまでも運転を補助する装置であり、必ずしも作動するものではないということを理解し、運転する際は、交通ルールを遵守し、安全運転に努めること。
<input checked="" type="checkbox"/>	この誓約書に虚偽があった場合は、市に対して補助金を返還すること

補助金の交付申請の審査のため、住民票及び市税等の納付状況について、市担当職員が公簿等により確認することについて同意します。

令和〇年〇月〇日

氏名（自署） 津島 太郎